

奈良県感染症情報

平成 26 年 第 21 週 (5 月 19 日 ~ 5 月 25 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たりの患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	9.88	(10.94)	↗	↗	→	↗↗
2	A群溶連菌咽頭炎	2.00	(2.21)	↗	↗	↑	↓
3	咽頭結膜熱	0.88	(0.85)	→	→	→	↑
4	水痘	0.82	(0.74)	→	↗	↓	↓
5	インフルエンザ	0.52	(1.06)	↓	↓	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↗↗**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

A群溶連菌咽頭炎(A群溶血性レンサ球菌咽頭炎)および咽頭結膜熱は横ばいですが、過去10年平均より高く推移しています。一方、水痘(みずぼうそう)は横ばいですが過去10年平均より低く推移しています。手足口病、ヘルパンギーナなど夏季に流行する疾患の定点当たりの数値に大きな変動はありませんが、これから注意が必要となると考えられます。

感染性胃腸炎は、内吉野を除く県内5保健所管内で定点当たりの数値は減少しましたが、県全体としては過去10年平均よりかなり多い状態で推移しています。22週(5月26日~6月1日)に入ってから胃腸炎集団事例が発生しており、ウイルス性胃腸炎には依然として注意が必要です。

◆ お知らせ ◆

◆ 中東呼吸器症候群に関する対応について

中東呼吸器症候群(Middle East respiratory syndrome, MERS)は、2012年に中東へ渡航歴のある症例から発見された新種のコロナウイルスによる感染症です。持続的なヒト-ヒト感染は見られていませんが、本年4月以降、医療機関において医療従事者などへの二次感染がアラビア半島諸国において多数発生しています。5月30日現在、国内での患者の発生は確認されていませんが、輸入症例が世界各国で報告されています。アラビア半島および周辺諸国への渡航後に体調を崩された方は、受診時に渡航先を医師に伝えて下さい。

(参考)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/> (厚生労働省 HP)<http://www.nih.go.jp/niid/ja/diseases/alphabet/mers/2186-idsc/2686-mers.html> (国立感染症研究所 HP)<http://www.pref.nara.jp/32333.htm> (県保健予防課 HP)

◆ 奈良新聞に県内概況および感染症に関するコラムの連載を開始しました

県内概況は毎週木曜日掲載予定です。コラムは「声なき感染症を知る」と題して、毎月第2木曜日に5月から連載を開始しました。次回は6月12日に掲載予定です。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 第 21 週 5 月 19 日 ~ 25 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	11	16	11	11	3	3	
インフルエンザ	28 (0.52)	5 (0.45)	6 (0.38)	8 (0.73)	7 (0.64)	1 (0.50)	1 (0.33)	
小児科定点数	35	7	10	7	7	2	2	
RSウイルス感染症								
咽頭結膜熱	30 (0.88)	6 (0.86)	9 (0.90)	4 (0.57)	10 (1.43)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	68 (2.00)	41 (5.86)	9 (0.90)	9 (1.29)	9 (1.29)			
感染性胃腸炎	336 (9.88)	62 (8.86)	136 (13.60)	50 (7.14)	60 (8.57)	22 (22.00)	6 (3.00)	
水痘	28 (0.82)	16 (2.29)	8 (0.80)	4 (0.57)				
手足口病	1 (0.03)				1 (0.14)			
伝染性紅斑	3 (0.09)	2 (0.29)		1 (0.14)				
突発性発しん	17 (0.50)	7 (1.00)	4 (0.40)	3 (0.43)			3 (3.00)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	15 (0.44)	4 (0.57)	6 (0.60)	1 (0.14)	4 (0.57)			
流行性耳下腺炎	2 (0.06)	1 (0.14)	1 (0.10)					
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	4 (0.44)	2 (2.00)			2 (1.00)		-	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎								-
無菌性髄膜炎								-
マイコプラズマ肺炎								-
クラミジア肺炎								-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	7 (1.17)				2 (2.00)	5 (5.00)		

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(奈良市1件、郡山1件)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1件)

❖ 第21週のトピックス ❖

◆「風しん抗体検査委託事業」6月1日から受付開始します(県庁保健予防課)

<http://www.pref.nara.jp/36138.htm>

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男						1						5		2	1						15	5957
	女							1					1	5	2				1			13	5972
RSウイルス感染症	男																						131
	女																						111
咽頭結膜熱	男		3	3	2	8	1	1	2	2	1											23	189
	女		1		1	2					1				1							7	152
A群溶連菌咽頭炎	男			2	1	2	9	5	5	2	1		4	2	1							34	362
	女			2	1	1	4	6	8	3	1		2	4	1	1						34	329
感染性胃腸炎	男	1	7	19	18	15	33	10	7	11	13	5	25	1	13							178	2124
	女		8	17	18	12	20	20	10	6	8	7	13	2	17							158	1923
水痘	男	1		2	2	3	3	1	1	1	1	1		1								14	323
	女		2	1	3	3	1	1	1	1	1		1									14	283
手足口病	男																						6
	女			1																		1	7
伝染性紅斑	男									1												1	21
	女					1						1										2	26
突発性発しん	男		1	5																		6	110
	女		3	6	2																	11	83
百日咳	男																						
	女																						
ヘルパンギーナ	男		1	3	1	3	3	1														12	26
	女		1			1								1								3	17
流行性耳下腺炎	男						1															1	34
	女						1															1	28
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男															1						2	34
	女																	1				2	40
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						4
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						1
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		3	1																		4	17
	女	1	2																			3	14

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H26 ▲ H25 □ H24 〻 過去10年平均

